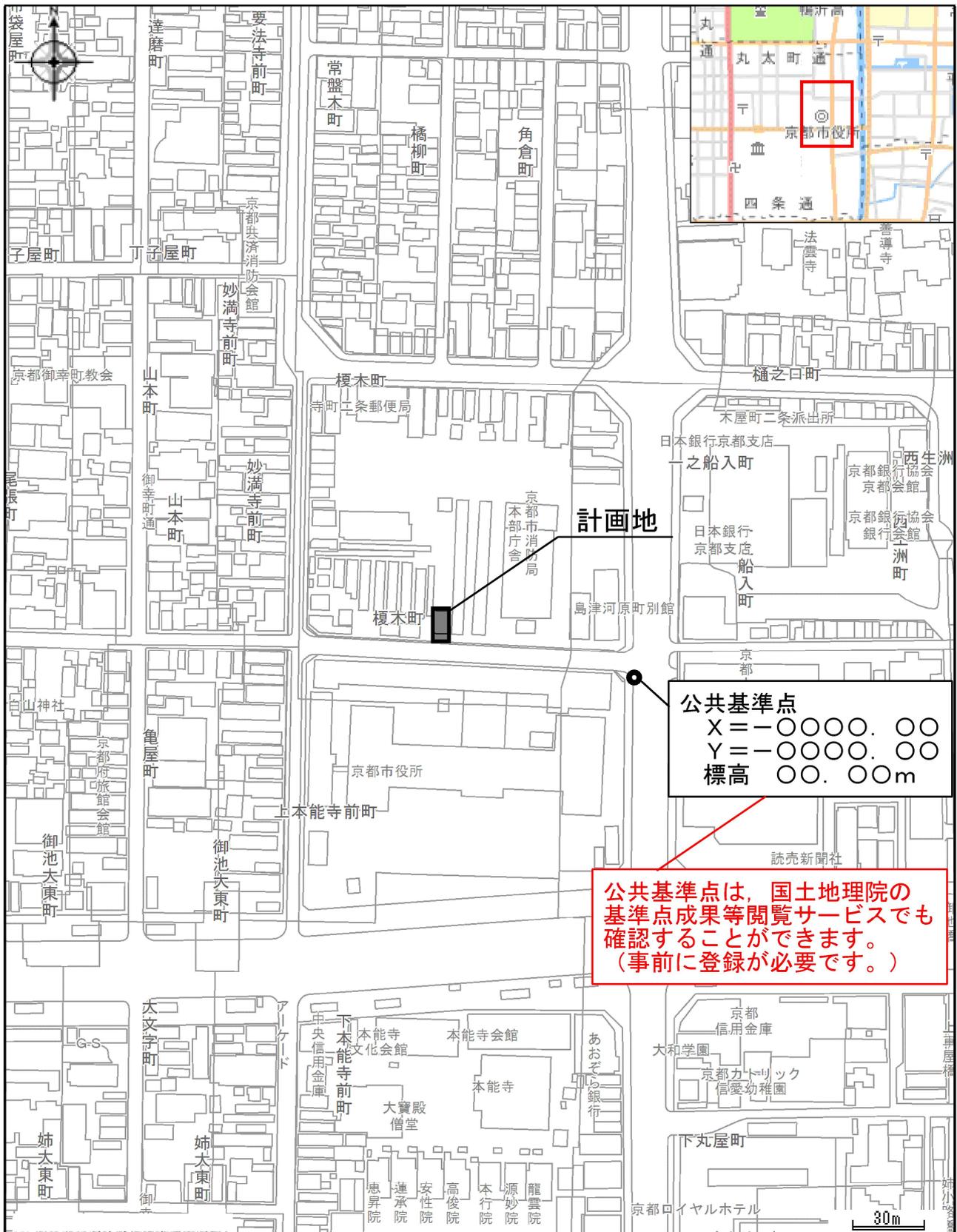
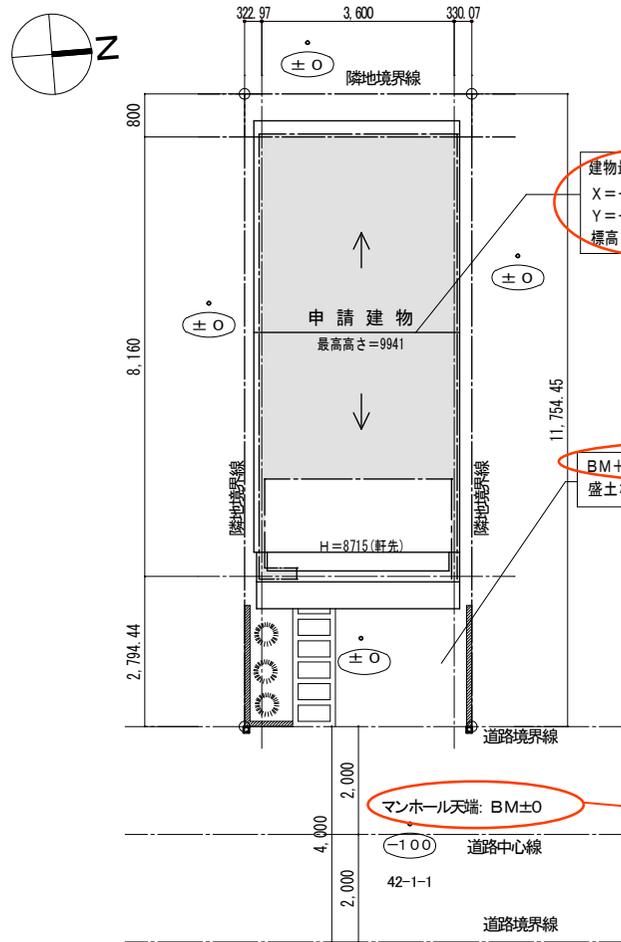


参考図



付近見取図 1/2,500

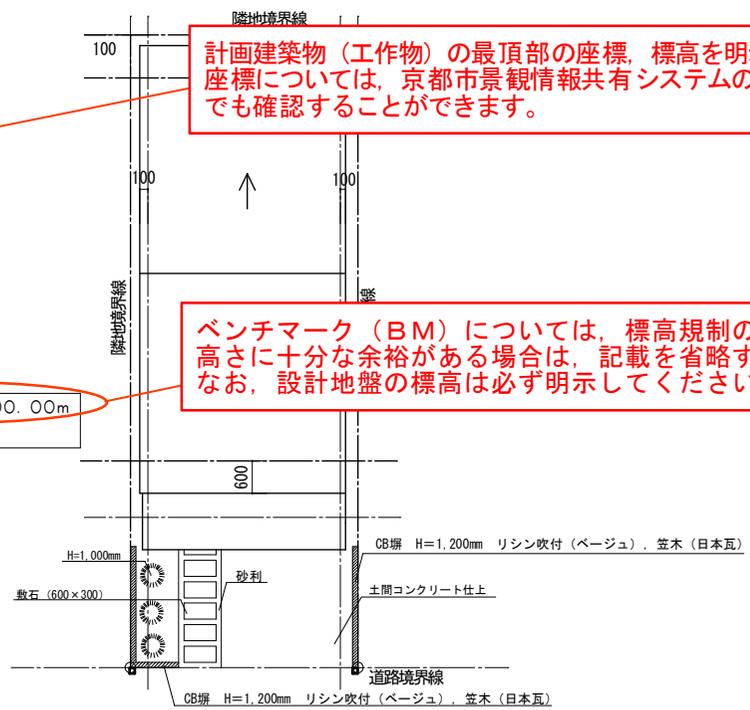
参考図



建物最頂部
 X=○○○○.○○
 Y=○○○○.○○
 標高○○.○○m

BM+100=SGL=標高○○.○○m
 盛土なし

マンホール天端: BM±0



計画建築物(工作物)の最頂部の座標、標高を明示してください。
 座標については、京都市景観情報共有システムの規制情報(眺望空間)でも確認することができます。

ベンチマーク(BM)については、標高規制の数値と計画建築物(工作物)の
 高さに十分な余裕がある場合は、記載を省略することができます。
 なお、設計地盤の標高は必ず明示してください。

ベンチマーク(BM)については、標高規制の数値と計画建築物(工作物)の
 高さに十分な余裕がある場合は、記載を省略することができます。

配置図

外構図兼屋根伏図

凡 例
 申請建物

敷地境界：側溝、コンクリート杭、紙、金属プレート等にて明示
 ガス種類：都市ガス

※ 高度斜線(15m第3種高度地区)
 10mからの高度地区斜線制限
 最高高さ=9941 により適合

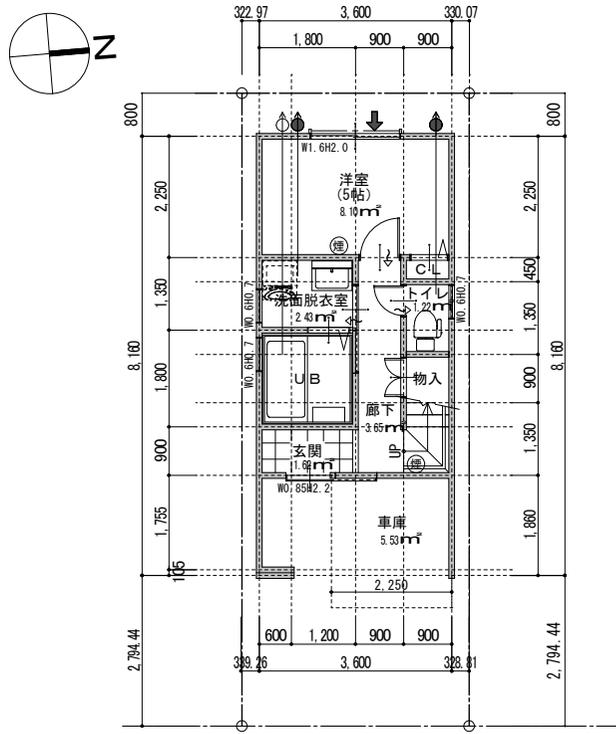
一級建築士 第●●●●号 □□ □□



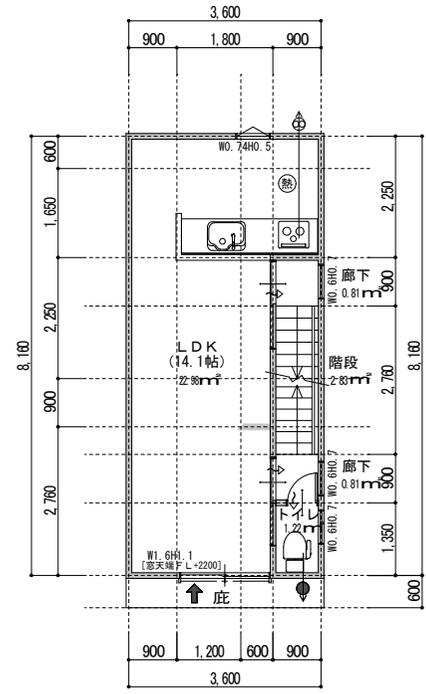
〇〇邸
 新築工事

A 02
 配置図
 1: 100

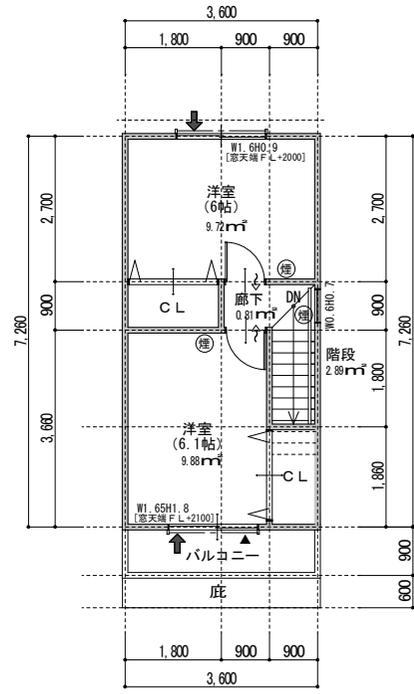
参考図



1 階平面図



2 階平面図



3 階平面図

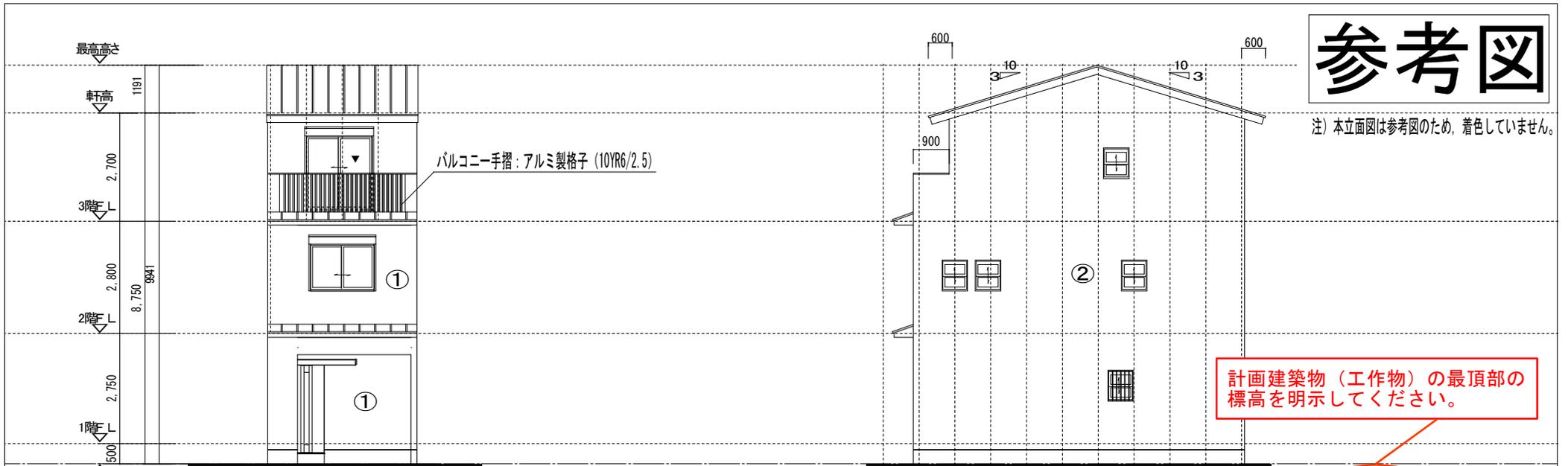
※給湯器は設置面と同色に塗装する。
 室外機は格子で修景する。

敷地面積	00.00 m ²	00.00 坪
建築面積	00.00 m ²	00.00% < 00%
1階床面積	00.00 m ²	準工業地域
2階床面積	00.00 m ²	準防火地域
3階床面積	00.00 m ²	15m第3種高度地区
延床面積	00.00 m ²	山ろく型建造物修景地区
車庫面積	0.00 m ²	眺望空間保全保全区域
容積率対象床面積	00.00 m ²	000.00% < 000%

一級建築士 第●●●●●号 □□ □□	2019.04.09	〇〇邸 新築工事	A03
	印		平面図
			1:100

参考図

注) 本立面図は参考図のため、着色していません。



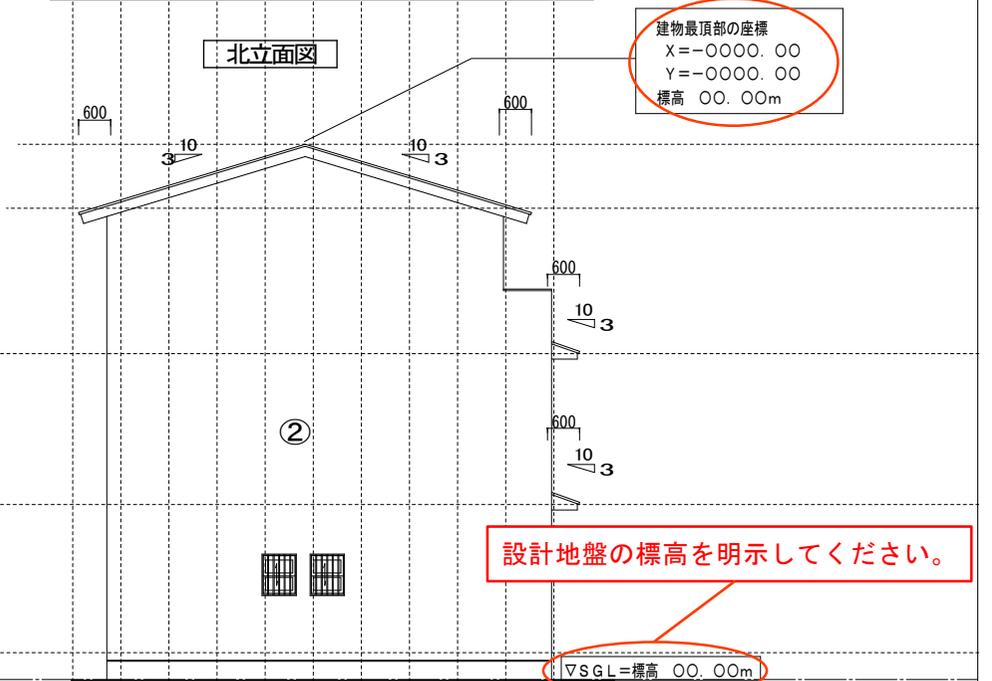
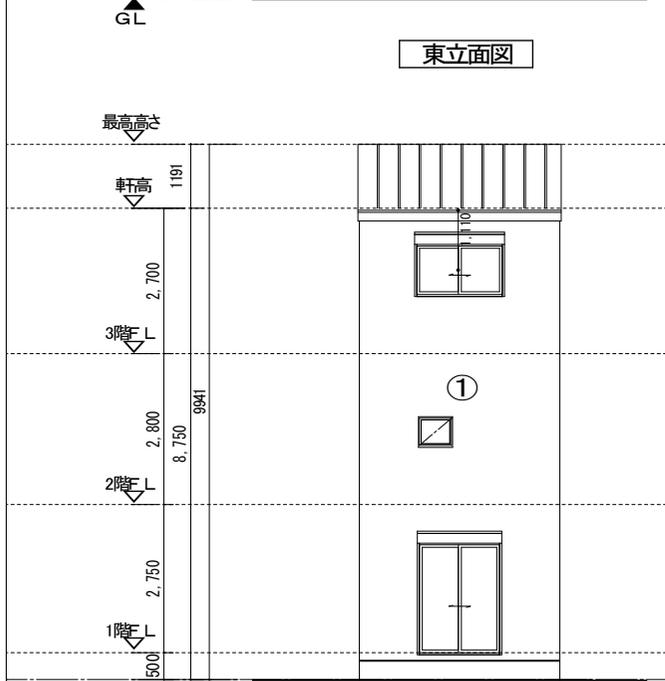
計画建築物（工作物）の最頂部の標高を明示してください。

建物最頂部の座標
 X=-0000.00
 Y=-0000.00
 標高 00.00m

屋根・軒庇：ガルバリウム鋼板 立平葺き
 ブラック (1.3P1.6/0.4)

外壁：①窯業系サイディング ②窯業系サイディング
 メーカー：〇〇 メーカー：〇〇
 商品名：〇〇 商品名：〇〇
 色名：〇〇 色名：〇〇
 マンセル値：0.7YR5.8/0.9 マンセル値：10YR8/0.6
 ※屋根・外壁材は光沢、色むらのないものとする。

玄関ドア：ダークブラウン
 サッシ色：ダークブラウン



設計地盤の標高を明示してください。

▽V SGL=標高 00.00m

東立面図

北立面図

西立面図

南立面図

参考図

計画建築物（工作物）の最頂部の
標高を明示してください。

建物最頂部の座標
X = -0000.00
Y = -0000.00
標高 00.00m

設計地盤の標高を明示してください。

▽SGL=標高 00.00m

▽SGL=標高 00.00m

